



ワールドレディスチャンピオンシップ サロンパスカップ

5月4日(木)→5月7日(日) 茨城ゴルフ倶楽部 西コース(茨城県)

雄大な自然に展開される深みのあるコース

フラットな地形で箱庭のように美しいが、池越えのショットが多く、緊張の連続となるコース。



申ジエ
1988年韓国生まれ。
韓国・米国にて賞金
女王獲得。
現在日本女子ツアー
賞金女王を目指し
活躍中。

Hole	1	2	3	4	5	6	7	8	9	Out	Total
Yards	360	405	520	415	505	170	395	180	400	3,350	6,670
Par	4	4	5	4	5	3	4	3	4	36	72
Hole	10	11	12	13	14	15	16	17	18	In	
Yards	365	400	520	165	385	175	380	515	415	3,320	
Par	4	4	5	3	4	3	4	5	4	36	

<初日>今季国内女子メジャー第1戦。この大会がメジャータイトルに昇格した2008年大会では福嶋晃子とプレーオフ5ホールでの死闘を演じ2位となった経験もあり、2015年LPGAツアー選手権リコー杯以来の日本メジャー2勝目達成に意気込んだ。しかし、インコース10番から出たこの日は、11、13、14、18番と前半で4つボギーを先行する苦しい立ち上がり。折り返して2番でもボギーを献上し、ついにスコアは5オーバーとなった。「でも逆にそこまでいってしまったことで“もうこれ以上はないな”と開き直ることができました」と申プロ。5番パー5で5メートルを沈めて待望の初バーディーを奪うと、7番パー4ではグリーン右手前バンカーからの17ヤードをカップイン。上がり5ホールを4パットで切り抜け、スコアは3オーバー75、53位タイのスタートとなった。

Hole	1	2	3	4	5	6	7	8	9	Out	Total
Score	—	△	—	—	○	—	○	—	—	-1	75
Hole	10	11	12	13	14	15	16	17	18	In	
Score	—	△	—	△	△	—	—	—	△	+4	(+3)

<二日目>「悪いものは全部初日に出し切ったと思って。昨日はたくさんのギャラリー(初日としてツアー史上最多の1万3097人が来場)の前でいいプレーを見せたいという強い気持ちで、気負いになってしまった。いい勉強になったので、今日からは自分らしい我慢しながらスコアを伸ばすゴルフをしていきたい」と話し、3番パー5からバーディー先行。しかし、ラウンド中盤の8、9、10番で痛恨の3ホール連続ボギー。12番でもボギーを重ねた。それでも16番でグリーン外からの第3打をカップに放り込むと、続く17番パー5でもバーディー奪取の逆襲。73にまとめ、通算4オーバー・44位タイで決勝ラウンド進出となった。

Hole	1	2	3	4	5	6	7	8	Total	Out	
Score	—	—	○	—	—	—	—	△	△	+1	73
Hole	10	11	12	13	14	15	16	17	18	In	
Score	△	—	△	—	—	—	○	○	—	±0	(+1)

<三日目>ムービング・サタデーとも呼ばれる第3ラウンドは、1番パー4で第2打を2メートルにつけバーディー発進。だが続く2番でボギー。さらに7番でバーディーを奪ってハーフターンのものの、10、12番でボギーを叩く一進一退の一日に。難しい14番パー4でもバーディーを決めたが、16番で4つめのボギーを献上し、結局73にとどまった。「今日も頑張りました！ ショットの当たりも、パッティングの感じもいいんです。けど、入ってくれなかった。難しいです。グリーンは小さくて硬いし、グリーン周りも硬い。パーオンさせるのも、アプローチも本当に難しいです」。通算5オーバー、首位とは11打差の40位で最終日を迎えることになった。

Hole	1	2	3	4	5	6	7	8	9	Out	Total
Score	○	△	—	—	—	—	○	—	—	-1	73
Hole	10	11	12	13	14	15	16	17	18	In	
Score	△	—	△	—	○	—	△	—	—	+2	(+1)

<四日目>「最終日は絶対にアンダーパーで回りたい。ゴールデンウィークでたくさん応援しに来てくれたギャラリーのみなさんと一緒に、少しでもいい結果を持ち帰れるように頑張ります！」と誓った最終ラウンド。残念ながらインコース10番からのスタートとなったが、安定したショットで前半は全ホールパーオン。15番パー3でバーディーを決めると、3番パー5、7番パー4でもきっちりとパットを沈め、3バーディー、ノーボギーの69。見事に自身の公約を果たし、通算2オーバー・21位タイまで順位を上げてフィニッシュした。次戦は大会連覇のかかるほけんの窓口レディース。右肩上がりで相性のいいコースに乗り込むだけに、今季初Vへの期待が膨らむ。

Hole	1	2	3	4	5	6	7	8	9	Out	Total
Score	—	—	○	—	—	—	○	—	—	-2	69
Hole	10	11	12	13	14	15	16	17	18	In	
Score	—	—	—	—	—	○	—	—	—	-1	(-3)

Full Leader Board

RANK	PLAYER	SCORE	1R	2R	3R	4R	Total	RANK	PLAYER	SCORE	1R	2R	3R	4R	Total
1	キム ハヌル	-9	74	66	70	69	279	6	サイ ペイユン	-2	70	73	71	72	286
2T	コ ヨンジ	-6	70	70	73	69	282	7	イ ミニョン	-1	77	69	71	70	287
2T	レシー・トンプソン	-6	74	69	68	71	282	8T	服部 真夕	0	72	72	73	71	288
4	川岸 史果	-5	68	68	75	72	283	:	:	:	:	:	:	:	:
5	上田 桃子	-3	74	67	76	68	285	21T	申ジエ	+2	75	73	73	69	290